

日本学術会議社会学委員会：価値とイノベーションの創発による福祉システム検討分科会  
(第26期・第2回) 議事録

日時：2024年7月7日(土) 13時00分～16時00分

場所：オンライン会議システム開催

出席者：広井良典 和気純子 熊谷晋一郎 秋元美世 岩崎晋也 大和三重 金子光一  
木下武徳 空閑浩人 住居広士 竹本与志人 原田正樹 保正友子 持丸正明 山田あすか  
湯澤直美 岩永理恵 木原活信 権藤恭之 山野則子 (20名)

欠席者：永田祐 (1名)

記録：木下武徳

<議題>

**1. 委員による価値とイノベーションに関する発題**

- ・広井委員、熊谷委員、持丸委員、山田委員に価値とイノベーションに関する発題をいただき、質疑をおこなった。

- 1) 広井良典委員の報告「福祉社会とイノベーション」
- 2) 熊谷晋一郎委員の報告「声が教えてくれるもの」
- 3) 持丸正明委員の報告「人間拡張技術と少子高齢化時代の介護サービス」
- 4) 山田あすか委員の報告「『わたしたちごと』としてのケアを建築に、あたりまえに」

**2. シンポジウムの開催について**

**1) シンポジウムの開催**

- ・分科会テーマについて広く知ってもらうためにも、シンポジウムを開催する。
- ・テーマは「価値とイノベーションの創発による福祉システム」を参照する。
- ・シンポジストは本日発題された委員を中心に検討する。
- ・発題者の他にコメンテーターの依頼も検討する。

**2) シンポジウムの開催方法**

- ・広くテーマについて知ってもらうためにオンライン(ウェビナー)開催とする。
- ・開催については、社会福祉系学会連合、また、東洋大学福祉社会開発研究センターとの共催とする。

**3. 今後の進め方について**

- ・テーマや日程、シンポジストについては正副委員長・幹事で検討し、提案する。
- ・7月末または8月上旬までに日程調整する。
- ・開催は1月～3月で検討をする。
- ・シンポジウムの開催の決定の可否については、メール審議で行う予定である。

以上